

第1回三田市障害福祉審議会での委員質疑に対する回答

1 質疑内容及び回答

No.	資料 ページ	質疑内容（要約）	回 答
1	P3	成果指標「(1)施設からの地域移行者数」について、障害種別や移行後のサービス利用等の状況を伺う。	<p>令和3年度は、知的障害者1名が病院からグループホームへ入居されました。合わせて、令和元年度、令和2年度実績については下記のとおりです。</p> <p>【令和元年度】 <人数> 4人 <障害種別> 精神障害者（4人） <移行状況> ・病院→グループホーム（3人） ・病院→自宅（1人）</p> <p>【令和2年度】 <人数> 1人 <障害種別> 知的障害者 <移行状況> 入所施設→グループホーム</p>
2	P9	(4)福祉施設から一般就労への移行等の区分欄「令和3年度中の一般就労への移行者数」について、就労先の雇用形態等を把握しているか。	<p>一般就労への移行者数については、国民健康保険団体連合会のシステムをもとに集計を行っており、各個人の雇用形態の全てを把握出来ておりません。</p> <p>参考として、障害者総合相談窓口きいてネット内にある「三田障害者就業支援センター」の令和3年度実績内容についてお知らせします。</p> <p>【対象者数】 21人 【雇用形態】 21人全員がパート若しくはパートに準ずる社員として雇用 【1週間当たりの労働時間】 20時間以上30時間未満6人 30時間以上40時間未満15人</p>

3	P7	<p>基本目標 5「権利擁護と相談体制の充実」での事業項目として、「避難行動要支援者支援事業」があるが、今後の計画策定の見込み数を伺う。</p>	<p>令和3年11月に土砂災害警戒区域に居住する要支援者(約260人)に案内を送付し、令和3年度末時点で129人から作成希望を受けています。現在、作成希望をいただいた人の個別支援計画について順次作成を進めています。</p> <p>また、土砂災害警戒区域での個別支援計画を策定後、洪水浸水想定区域の要支援者についても案内を送付し、希望する要支援者に対し個別支援計画の作成を予定しています。</p>
---	----	--	---